FUJIFILM

オートフィーダー取付可能、コンパクト設計で、作業の効率化を追求した、
工業用X-レイフィルム専用自動現像機

富士工業用X-レイフィルムプロセサー

FIP1400

コンパクトなボディで、スピーディな処理
高品質な仕上がりは、つねにパーフェクト

特長

1 安定した品質

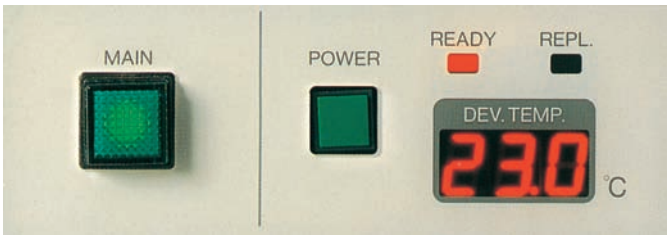
CPU の採用により、処理プロセスがマイコン制御化され、さらに高品質で均一な仕上りを実現します。

2 オートフィーダー取付可能

撮影済フィルムを自動的に送り込むオートフィーダーが取付けられるので、作業の効率がさらにアップします。

3 デジタル表示

表示パネルにデジタル温度計の採用により、現像液温が読みやすく一目でハッキリわかります。



4 アラーム表示

現像・定着・乾燥温度の過度の上昇や温度設定ミス等を、コード表示とブザーでお知らせします。（デジタル温度表示部がアラームコード表示に切替わります）

5 検出部

フィルムを挿入すると光電センサーの働きで、現像・定着液を補充し乾燥ファンとヒーターが作動します。また、フィルム後端が通ると、チャイムで挿入が終了したことを知らせ、オートセイブ機構が自動的に作動します。

6 省資源タイプ

フィルム処理時以外は、オートセイビング機構により水洗い・乾燥系が自動的に断続運転になる省エネ設計で、消費電力を少なくします。また、通常保存では、常温（10℃）で水洗いが可能な省エネタイプです。

7 低騒音設計

特殊設計の小型ファンの使用により、運転音が極めて小さくとても静かです。

富士工業用X-レイフィルムプロセサー

FIP1400

FIP1400 は、高度な信頼性が要求される『非破壊検査』における精度の向上と作業の効率化を追求した、工業用 X－レイフィルム専用の自動現像機です。コンパクトな設計にもかかわらず、オートフィーダーの取付けを可能にしました。機能的には、CPU 採用のマイコン制御化による高品質な仕上りやオートセイブ機構による省エネ化、デジタル温度表示や挿入台の水平化による操作性の向上などを実現しました。

また、X－レイフィルムや処理剤とのすぐれたシステム・コンビネーションは、現像から乾燥までを 11 分で処理し、『非破壊検査』にパーフェクトにお応えします。

オートフィーダーの取付けがさらに使いやすく、作業効率をアップさせます。

■FIP1400用オートフィーダー（AUTO FEEDER IX-M3）

FIP1400にセットし、暗室で撮影済のX－レイフィルムを収納すると、FIP1400にフィルムを自動的に一枚ずつ送り込む機器です。

富士工業用X-レイフィルムプロセサー

FIP1400

諸元

型式	連続ローラ移送方式
制御方式	CPU 制御
処理時間	現像から乾燥まで 11 分
処理可能フィルムサイズ	半切から 8.5 × 15.5cm まで 最大可能幅／35.6cm　最短可能長／15.5cm
処理能力	8.5×30.5cmサイズ3列同時処理で毎時約 140枚
タンク容量	現像 13 ℓ、定着 15 ℓ、水洗 13 ℓ
水洗水量	フィルム処理時 5 ℓ／分、 フィルム未処理時 1 ～ 2 ℓ／分
水洗水温度	1℃以上
温調方式	現像液　熱交換器（ヒーター／冷却水）とサーミスターにより自動定温保持、温度はデジタル表示 定着液　熱交換器（ヒーター）とサーミスターにより最低温度保持 水洗水　温水器を配管途中に設置し定温保持 乾燥風　サーモコントローラーによるヒーター on/off 制御で定温保持、フィルム未処理時はスタンバイ状態に制御
循環機構	現像・定着液とも循環ポンプにより連続撹拌し、処理液の均一性を保持する。現像液は循環の途中に濾過フィルターを使用。
補充機構	光電検出器によりフィルムを検出、積算 30 秒毎に 1 回補充ポンプを作動させて自動補充する。補充量は調整ノブ及び補充時間により任意に設定可能。
乾燥機構	クロスファンにより熱風吹付け方式
安全回路	過熱防止 現像・定着　安全サーモ（45℃）にて回路遮断 乾燥　安全サーモ（80℃）及び温度ヒューズ（120℃ 1 ヶ）にて回路遮断
材質	高級ステンレス鋼と特殊合成樹脂使用
電源	AC200V　単相　単線　50/60Hz MA × 10A（本体のみ）
外形寸法	長さ 721mm(挿入台､乾燥カバーを開くと 1544mm､乾燥カバーを閉じると 1319mm) 幅 660mm　高さ 755mm
重量	本体のみ 170kg　処理液込み 215kg
主な付属品	補充タンク、工具一式
別売付属品	オートフィーダー、オートフィーダー架台、冷水器用漏電ブレーカ、冷水器、給水パネル

※ 諸元については、改良のためお断りなく変更することがあります。

■フィルム

富士工業用 X－レイフィルムは使用目的と被写体の種類に応じて使い分けることができ、以下の自動現像機用処理剤と組み合わせて使用することにより、感度・コントラスト・鮮鋭度・粒状性などに優れた性能が得られます。

■自動現像機用処理剤

FIP1400 に最も適した処理剤で、フィルムの適性を引き出します。

- スーパードールＩ（現像補充液）
- スーパードールＳＩ（スターター）
- スーパーＦＩ（定着液）

※ 品質保証の観点から、富士工業用Ｘ－レイプロセサーには弊社工業用Ｘ－レイフィルム及び弊社自動現像機用処理剤のご使用を推奨いたします。

別売付属品

■冷水器

現像液の温度を一定に維持するための冷水器です。

■給水パネル

温度計、水洗水フィルター、流量計をセットにしたパネルです。

冷水器

給水パネル

〈安全にお使いいただくために〉
●ご使用の前に取扱説明書をよくお読みの上、正しくお使いください。●表示された正しい電源・電圧でお使いください。●アース接続を確実に行ってください。故障や漏電の場合、感電する恐れがあります。

※ 仕様は製品改良のため予告なしに変更することがあります。　※本カタログに掲載の商品についてご購入の際、消費税が付加されます。

FUJIFILM　富士フイルム ビジネスサプライ株式会社

●本仕様は改良のためお断りなく変更することがあります。

●本製品についてのお問い合わせは

販売元　富士フイルムビジネスサプライ株式会社　産業材料事業部　NDT営業部
〒104-0061 東京都中央区銀座2-2-2 新西銀座ビル4F　TEL.（03）3564-2272
ホームページ　http://fbs.fujifilm.co.jp/

製造元　富士フイルム株式会社
〒107-0052 東京都港区赤坂9-7-3

FBS-09-03-FPT-0-1Ⓠ(FPT)